

足摺宇和海 国立公園



国立公園は、日本を代表する自然の風景地として、自然公園法に基づいて国が指定するものです。北は北海道から南は沖縄、小笠原諸島まで34の国立公園が指定されており、年間3億人以上が利用しています。国立公園内は、自然の絶景だけではなく、野生の動植物、歴史文化などの魅力の宝庫です。日本の国立公園は、森林、農地、集落など多様な環境が含まれていることが特長です。ほとんど手つかずの自然が残されているところがある一方で、自然と人の暮らしが織りなす地域の歴史や文化にふれることができます。是非、実際に国立公園を訪れ、四季折々に変化する日本の美しい自然を満喫してください。

連絡先一覧

中国四国地方環境事務所
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井1-4-1
岡山第2合同庁舎11F
| TEL | 086-223-1577 | FAX | 086-224-2081
| URL | <http://chushikoku.env.go.jp/>

土佐清水自然保護官事務所
〒787-0305 高知県土佐清水市天神町11-7
| TEL | 0880-82-2350 | FAX | 0880-82-2358

足摺宇和海国立公園サイト
<http://www.env.go.jp/park/ashizuri/index.html>

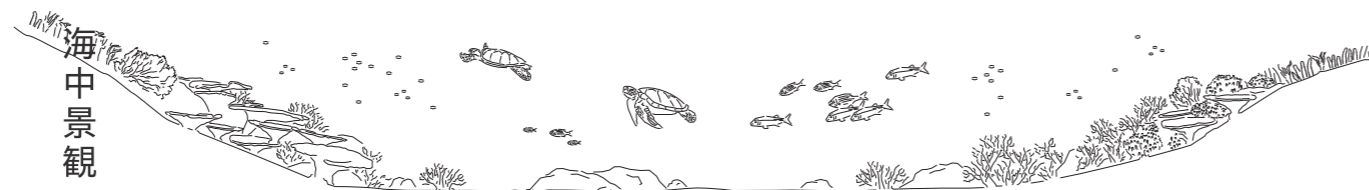
Facebook
足摺宇和海国立公園
Ashizuri-Uwakai National Park

Instagram
ashizuri_uwakai_np

火山情報をご確認ください
http://www.jma.go.jp/jp/volcano/map_6.html

発行者：環境省
発行年：2018年

※見どころ案内マップは、指定区域の概要を示すために作成したものであり、誤差があることを考慮した上でご利用ください。



世界でも最大級の暖流である黒潮の影響を受けて、高緯度でありながらイシサンゴ類などの造礁サンゴが発達し、これらサンゴの間にソラスズメダイやチョウチョウウオなど亜熱帯性の魚類が生息し、色鮮やかな海中景観が広がっています。中でもサンゴ類は、種類が多いばかりでなく世界的な分布のほぼ北限に位置し、琉球列島等で見られるようなサンゴ礁は形成されないものの、温帯域としては規模、種類ともに非常に発達したサンゴ群集が見られる貴重な海域です。この素晴らしい海中景観を保全するため、日本で最初の海中公園（現・海域公園）地区である竜串、宇和海に加え、現在は沖の島・檜西・動崎・尻貝の6つの海域公園地区が指定されています。



撮影：(公財)黒潮生物研究所 中地シュウ氏

ソフトコーラル



色鮮やかな海中景観

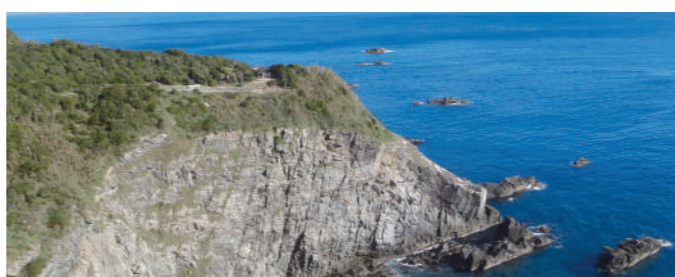
特長



黒潮が育む大自然

— 豪快優美な海岸線 いのちきらめく森と海 —

足摺宇和海国立公園は、昭和30（1955）年に足摺国定公園として誕生し、宇和海地域や海中公園地区の追加指定を経て、昭和47（1972）年に足摺宇和海国立公園となりました。本公園の大きな特長は、四国南西部の島嶼を含む海岸部と、内陸部の標高1,000m級の山々からなる変化に富んだ景観です。足摺地域は、海岸段丘が発達した断崖絶壁が続き、黒潮の恩恵を受けた亜熱帯性の海洋生物やサンゴの群集が見られます。一方、宇和海地域は、沈降海岸の繊細な入江と島嶼景観が魅力となっており、ソフトコーラルを中心とした美しい海中景観を楽しむことができます。内陸部では、コウヤマキやスギ、ヒノキ等の巨木をはじめとした自然林が残されており、暖温帯から冷温帯まで植生の垂直分布を見ることができます。また、四万十川上流の滑床渓谷では、花崗岩の滑らかな河床や雪輪の滝に代表される連続する滝、ウラジロガシやタブノキ等の溪畔林が美しく、観光客を魅了しています。



写真：足摺岬展望台より天狗の鼻を望む

地形地質景観



変化に富んだ海岸景観は、足摺宇和海国立公園の大きな魅力の1つです。高知県の足摺地域は、隆起海岸^{※1}である足摺岬や竜串などの東部では、断崖が連続する豪壮な景観が続き、リアス式沈降海岸^{※2}である叶崎や大堂海岸などの西部では、多くの岬や点在する岩礁群が複雑で繊細な景観を展開しています。一方、愛媛県の宇和海地域は、典型的なリアス式沈降海岸で、西方へ長く突き出た三浦半島や由良半島などの入り組んだ海岸線と、それらを取り巻くように浮かぶ島々が変化に富んだ多島海景観を形成しており、海食による断崖や洞窟などが見られます。



大堂海岸

植物動物文化



— 植物 —

黒潮の影響を受けた高温多雨の気候のもと、暖温帯から冷温帯までの植生が見られます。海岸一帯では暖帯性の照葉樹林が広く分布し、各所にウバメガシの純林が見られます。樹林内では、シュスランやツルリンドウなどのほか、奴の姿が名前の由来で主にスダジイの根に寄生するヤッコソウを観察することができます。また、足摺岬周辺ではピロウ、クワズイモ、リュウビンタイ、アコウなどの亜熱帯植物が生息し、足摺岬のシンボルであるヤブツバキも多く、赤い花を咲かせています。海岸沿いでは、ハマアザミやツツブキ、ノジギクが生育し、断崖に多肉植物のツメレンゲの群生も見られます。内陸部では、滑床渓谷にウラジロガシやタブノキ等の溪畔林やブナやモミ、カエデ類等の混合林が分布するほか、篠山山頂部にコウヤマキ、ハリモミの巨木やアケボノツツジ群落を見ることができます。



ヤブツバキ

ヤッコソウ



アスリノジギク

ツツブキ

— 動物 —

ニホンザル、ニホンジカなど多くの野生生物が生息し、柏島のすぐ沖合の蒲葵島にオオミズナギドリ繁殖地が形成されているほか、海岸部ではカムリウムスズメ、ウミウ、サンバなどの鳥類を観察することができます。

— 文化 —

| 四国のみちとお遍路
四国のみちは、お遍路など地域の歴史や身近な自然に親しむことができるように長距離自然歩道として整備されています。本公園には、弘法大師が開創したと伝えられる、四国八十八ヶ所霊場の1つである金剛福寺があり、また番外札所として知られる月山神社、篠山神社も巡礼することができ、遍路道中には、お接待などの文化が残っています。

| 黒潮の恵みと漁業文化

この地域は、黒潮の恵みにより古くから遠洋漁業で栄えた漁港や漁村が多く、土佐清水市の「鹿島神社大祭」をはじめ、漁の安全と大漁を祈願する祭の文化が各地で根づいています。また、内陸に面した湾内にはマガイやヒオウギ貝の養殖いかだや網などが多く見られ、昔から自然の恵みを受けた暮らしが息づいています。



ニホンザル

お遍路

盛んに行われる養殖漁業

取り組み



— 篠山アケボノツツジ保全事業 —

篠山地区の山稜部では、近年、ニホンジカによるミヤコザサの食害に伴って表土の流出や浸食が発生し、アケボノツツジの群落に影響を受けるようになりました。そのため、防鹿柵の設置や覆土などアケボノツツジ保全に向けた取り組みを地域と協働で行っています。

— 竜串自然再生事業 —

竜串では、かつて、様々な人間活動や環境変化に伴ってサンゴ群集の衰退が進みました。そのため、サンゴ群集をはじめとした生態系の保全に向けた取り組みを、地域の多様な主体と連携して行った結果、サンゴは回復しつつあります。

— サンゴ群集の保全 —

各海域公園のサンゴ群集を保全するため、地域と一体となった様々な取り組みや事業を行っています。大月地区ではパークボランティアによるオニヒトデ等のサンゴ食害生物の駆除が行われており、その他の地区でも同様の取り組みが行われています。



篠山 | アケボノツツジ保全対策

オニヒトデ駆除

国立公園の利用上のマナー

多くの方に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨ててください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう

- 大岐海岸や下ノ加江海岸では、ウミガメ保護のため、砂浜への車の乗り入れやたき火等は行わないようにしましょう。
- 海には毒を持つ生き物がたくさんいます。正しい知識をつけて十分に注意しましょう。
- 例) シロガヤ、イモガイ、オニヒトデ、ラッコ、ニホンザルなどの野生動物は人を怖れず、食べ物を持っていると思われ、物を狙ってくるため注意しましょう。
- 足摺岬のマイカー規制(自動車利用の適正化) 足摺岬では、5月の連休、8月のお盆、年末年始のシーズンに自家用車の通行規制が行われます。

01 御五神島



宇和海に浮かぶ無人島で、特別保護地区と第一種特別地域からなる自然度の高い島です。子供達の無人島キャンプ体験の場としても利用されています。

02 須ノ川



駐車場からウバメガシの林を抜けると静かな海岸が広がっています。シュノーケルやシーカヤック、広大な芝生広場ではキャンプを楽しむことができます。

03 鹿島



昔、宇和島藩の狩猟地だった無人島で、野生のサルやシカが生息します。シュノーケルやシーウォーカーでサンゴを観たり、海水浴を楽しむことができます。

04 高茂岬



岬の急斜面にはノジギクが生じ、晩秋には一面に咲き誇ります。遠く九州の山々に沈む夕日の時刻には、空と眼下に広がる海が明るく橙色に輝きます。

05 法華津岬



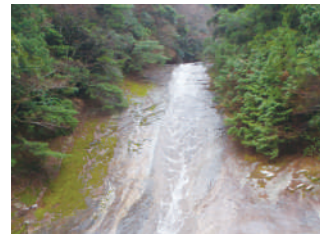
標高436mの岬で眺望が開けており、眼下には宇和島海とリアス式海岸が織りなす雄大な景観を見ることができます。

06 篠山



高知県と愛媛県にまたがり、古くから信仰登山が行われてきた山です。山頂部にはツクシアケボノツツジの群落があり、花期には多くの観光客で賑わいます。

07 滑床渓谷(雪輪の滝)



花崗岩の浸食でできた滑らかな河床が特徴です。雪輪の滝に代表される滝や瀬、淵と、河畔のブナやカエデが美しい渓谷景観をつくりだしています。最近ではキャニオニングの場としても人気です。

08 沖の島



セツ洞などの特徴的な海岸景観のほか、石段や石垣、段々畑、干棚など独特の文化的な風情が残っている島です。宿毛市の片島港から定期船が運航されています。

09 柏島



周囲4kmの小さな島ですが、潮流により澄んだ海と黒潮と豊後水道の影響を受けた多様な生物相が育まれています。ダイビング客にも人気があります。

10 観音岩



断崖絶壁が続く大堂海岸の西端にあり、観音様に似ていることが名前の由来です。周辺には、自然林の中を通る遊歩道が整備されています。

11 竜串

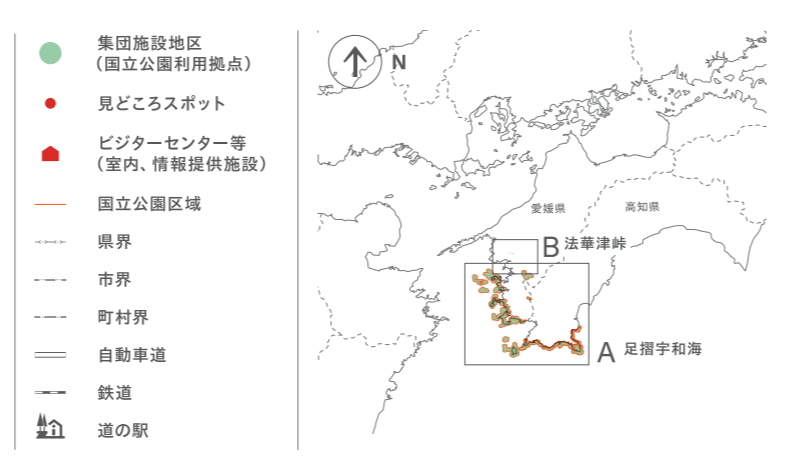


竜串周辺は変化に富んだ海岸景観を呈しており、大竹小竹や蛙の千匹連、らんま岩と呼ばれるような様々な奇岩を見ることができます。

海域公園地区 -竜串-



竜串周辺の海中では、「見残しのシコロサンゴ」をはじめ様々なサンゴが見られるほか、色とりどりの魚が泳ぎ回り、素晴らしい景観を呈しています。



12 大岐海岸



1.5kmにわたり白砂の砂浜が続く雄大な海岸です。断崖絶壁が特徴的な足摺岬や竜串とは異なった穏やかな風景が広がり、サーフィンを楽しむ多くの人が訪れます。

13 唐人駄場



山の中や草地に多くの巨石が林立しており、千疊敷石と言われる平らな石の上からは、遠く九州まで展望できます。

14 足摺岬



展望台からは270度の視界が開け、広大な太平洋を眺望することができます。周辺の遊歩道はヤブツバキのトンネルになっており、赤い花で彩られています。

Information 施設案内

大月エコロジーキャンプ場 〒788-0313 高知県幡多郡大月町周防形500 [TEL] 0880-74-0303	G6
成川溪谷キャンプ場 〒798-1351 愛媛県北宇和郡鬼北町大字奈良 [TEL] 0895-45-2639 (成川溪谷休養センター)	F2
須ノ川公園キャンプ場 〒798-3703 愛媛県南宇和郡愛南町須ノ川288 [TEL] 0895-85-0200	E4

※開館時間などについて詳しくは各施設にお問い合わせください。

Access 交通アクセス



※アクセスルートは一例です。各区間の所要時間は目安です。詳しくは各交通機関の窓口・ホームページなどでご確認ください。